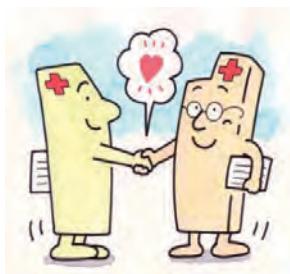


第207号



連携室だより

公益財団法人
北海道医療団

帯広第一病院



帯広第一病院理念・基本方針

【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

【基本方針】

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。 | 2 地域医療機関との連携を推進します。 |
| 3 救急医療の充実に努めます。 | 4 研修や教育を積極的に行います。 |
| | 5 働きがいのある職場を作ります。 |

令和5年度新入職員歓迎式



Zoomで各施設へ理事長の挨拶をライブ配信しました！

今号の内容

・新任医師紹介	(2) (3) (4)
・研修医救急車両同乗研修 研修医 ゴウ ケンウイー 研修医 発地 翔太	(5)
・消化器内科科長就任のご挨拶 消化器内科長 鈴木 郁 / 地域医療連携室 新スタッフ紹介 木村 亘希	(6)

新任医師紹介

～4月より着任されました8名の先生方にインタビューをしました～



消化器内科

専門分野：消化器内科（下部消化管）

たかはし たかひろ
高橋 隆宏

平成26年3月 旭川医科大学医学部医学科 卒業
令和5年3月 東北大学大学院医学系研究科 修了
令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 消化器内科を選んだ理由

扱う臓器が幅広く内視鏡などの手技がある分野だからです。

2 当院の印象

元気に挨拶する職員が多く小回りもきいて働きやすい印象です。

3 当院でやりたいことは？

自分の特性を生かして十勝管内の患者様の健康に寄与できればと思っております。

4 これからの抱負

早く業務に慣れてお役に立てるよう邁進してまいります。

5 地域の先生方へ一言

貢献できるように頑張ってまいります。ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



消化器内科

専門分野：消化器内科

おかだ しんじ
岡田 真治

平成29年3月 金沢大学医薬保健学域医学類 卒業
前勤務先 明石医療センター
令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 消化器内科を選んだ理由

元々内科全般に興味があり、研修中に内視鏡検査や治療を経験していく中で面白く興味を持ったからです。

2 当院の印象

皆さん優しく迎えてくれて非常にありがとうございます。

3 当院でやりたいことは？

今までやってきたことに加えて、これまでと違った治療や検査を体験したいです。

4 これからの抱負

不安などありますが環境に慣れて地域医療に貢献したいです。

5 地域の先生方へ一言

慣れない土地で色々ご迷惑をおかけすること多々あると思いますが精一杯頑張りますのでご指導宜しくお願ひいたします。



外科

専門分野：消化器外科

つちや はるゆき
土屋 朗之

平成19年3月 弘前大学医学部医学科 卒業
前勤務先 仙台オープン病院
令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 外科を選んだ理由

手術にやりがいを感じたからです。

2 当院の印象

皆さん親しみやすいので楽しく働けそうです。

3 当院でやりたいことは？

消化器外科手術や大きな手術をたくさん行い、安全な手術を心がけて頑張りたいです。

4 これからの抱負

地域の皆様に貢献できるように頑張ります。

5 地域の先生方へ一言

お断りすることはないのでご紹介下さい。精一杯頑張ります。

**麻酔科**

専門分野：手術麻酔

みかみ にいな

三上 仁衣奈

平成27年3月 札幌医科大学医学部医学科 卒業

前勤務先 北海道大学病院 麻酔科

令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 麻酔科を選んだ理由

患者さんが手術を安全、快適に受けるお手伝いができるところが魅力的と感じたからです。

2 当院の印象

アットホームな印象を受けました。

3 当院でやりたいことは？

手術を安全に行い、術後の痛みもできるだけ少なく入院期間を過ごせるようにお手伝いしたいです。

4 これからの抱負

早く環境に慣れて役立てるように頑張りたいです。

5 地域の先生方へ一言

早く貢献できるように頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

**歯科口腔外科**

専門分野：歯科口腔外科

むらかみ ひろたけ

村上 大岳

令和3年3月 北海道医療大学歯学部歯学科 卒業

令和4年3月 北海道大学病院研修医 修了

令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 歯科口腔外科を選んだ理由

一般的の歯医者さんではできないことが口腔外科だとできるようになると思ったからです。

2 当院の印象

地域に根差している病院という印象です。

3 当院でやりたいことは？

地域の患者さんが困っていることを解決できるようなことをていきたいです。

4 これからの抱負

まだ知識も浅くて未熟だとは思いますが技術、知識を上の先生から学んでいきたいです。

5 地域の先生方へ一言

一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

**研修医**

志望診療科：麻酔科

あさの ゆうき

浅野 雄貴

令和5年3月 旭川医科大学医学部医学科 卒業

令和5年4月 帯広第一病院 着任

1 麻酔科を選んだ理由

元々麻酔薬や麻酔の作用に興味があり、一番やってみたいことが全身管理や挿管などの命を繋ぐような行為だったからです。

2 当院の印象

以前旭川医科大学の実習で2週間お世話になっており、学生の身でも手技などたくさん経験させてもらったのでとても経験できる病院だと思います。

3 当院でやりたいことは？

一般的なオペの麻酔やブロックなどの手技を2年間の研修で学んでいきたいです。他の診療科でもできることを増やしていきたいと思っています。

4 医師になろうと思ったきっかけ

小学校の頃、家族旅行で乗った飛行機の機内で祖父の気分が悪くなってしまったときに乗機されていた看護師さんと薬剤師さんの姿がかっこよくて医療職に就いて人の命に携わることをしたいと思ったからです。

5 これからの抱負

自分の武器となるような得意分野を見つけて誇れるようになるように2年間学んでいきたいと考えております。

6 地域の先生方へ一言

研修1年目で右も左もわかりませんが、これからたくさん勉強して地域に貢献できるような医師になれればと考えております。

**研修医**

志望診療科：外科

はまだ けんたろう
濱田 健太郎

令和5年3月 山梨大学医学部医学科 卒業
 令和5年4月 蒂広第一病院 着任

1 外科を選んだ理由

治療をして悪いところを取りきれば治せるところや状態が一気に良くなったりするところに感銘を受けたからです。

2 当院の印象

皆さんすごく優しくしていただきてとても働きやすい病院だと思います。

3 当院でやりたいことは？

まだまだ始まったばかりなので、なんでも経験させていただければと思っております。

4 医師になろうと思ったきっかけ

昔、病気をしたことがあります、治す側になりたいと思ったことです。

5 これからの抱負

早く病院に貢献できるように頑張りたいと思っています。

6 地域の先生方へ一言

至らないところもあるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

**研修医**

志望診療科：消化器外科

みやけ りくと
三宅 陸斗

令和5年3月 東北医科薬科大学医学部医学科 卒業
 令和5年4月 蒂広第一病院 着任

1 消化器外科を選んだ理由

大学の時に実習で色々とまわってやりがいを感じ、チャレンジしてみたいと思ったからです。

2 当院の印象

医局など居心地がよく先生方も仲良く話している感じが良いと思います。

3 当院でやりたいことは？

外科をメインに経験を積みたいです。

4 医師になろうと思ったきっかけ

父が医者で、その背中を見て小さい頃から医者になりたいと思ったからです。

5 これからの抱負

しっかりと業務に慣れて少しでも先輩方に近づけるように2年間頑張りたいと思います。

6 地域の先生方へ一言

精一杯頑張りますので2年間よろしくお願ひいたします。



研修医救急車両同乗研修

地域の皆様、いつもお世話になっております。

2月20日、帯広消防署本署にて1日の救急車両同乗実習に参加させていただきましたのでご報告致します。



研修は大まかに2部に分けられます。午前中に情報指令課（119番に電話するとつなぐところ）を含めた庁舎を見学し、午後は主に実際に当番の救急隊と救急車に同乗し、患者様の収容、病院への搬送を体験いたしました。

研修医

コウ ケンウィー

普段救急外来での当直の際、救急患者を受け入れる側ばかりなので、患者様もしくは周りの人が119番通報してから、救急車への収容、情報収集、病院の選定、病院への搬送という一連の流れを実際に見学することができ、非常に新鮮な体験でした。

今回の実習で学んだ新智識を活用し、救急隊との連携を向上させるために頑張っていきたいと思います。お世話になった消防署の皆様、ありがとうございました。

十勝管内の医療従事者の方々には日頃より大変お世話になっております。

帯広第一病院初期研修医の發地翔太と申します。

この度研修の一環として、2023年2月21日に帯広消防署にて救急車両同乗研修を行いましたので、報告させていただきます。

当日は、日中の救急出動に救急隊と帯同し、搬送者の収容、搬送先の選定、受入先医療機関への搬送から引き継ぎまでを見学しました。また、救急車内見学および消防指令センター業務の見学も行いました。合計4件の出動に帯同しましたが、いずれの出動も受け入れ先医療機関の選定が的確でありスムーズに医療機関への搬送が行えていました。医療機関の選定は現場の救急隊の判断に基づき行われ、搬送までのプロセスの中で律速であるため、傷病者の速やかな搬送には適切な医療機関選定が重要であり、救急搬送には救急隊および受け入れる側の医療機関双方の連携が大切だと改めて感じました。今回の研修を日常診療に活かし、少しでも地域医療に貢献できるよう努力して参ります。



研修医

發地 翔太



消化器内科科長就任のご挨拶

消化器内科科長 鈴木 郁



平素より大変お世話になっております。この度、前科長の乗田一明医師の退職に伴い、令和5年度より消化器内科科長及び内視鏡センター長に就任させて頂くこととなりました。

令和3年度より東北大学消化器内科教授の正宗淳先生の御高配により当院に赴任し早2年となり、多少は十勝医療圏の先生方及び来院される皆様へも貢献できるようになったかと思った矢先の就任となり、大変身に余る光栄であるとともに、より一層身が引き締まる思いです。

今後、地域の消化器内科領域の医療の一端を担う者として、当科を含め当院医師一丸となって地域の先生方及び来院される皆様の手助けとなれるよう、全身全霊をかけて努力させて頂く所存ですので、今後とも引き続き何卒宜しくお願ひ申し上げます。



地域医療連携室 新スタッフ紹介



事務職

きむら こうき

木村 亘希

地域の先生方におかれましてはますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび4月より地域医療連携室にて事務員として勤務させていただくことになりました木村と申します。

社会人一年目、御迷惑をおかけいたしますが一日でも早くお力になれますよう、努力してまいりますのでどうかご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひ致します。

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121 (病院代表) / 0120-558-091 (連携室直通)

FAX 0155-27-0248 (連携室専用) e-mail renkei@zhi.or.jp

